

表1 SAFE車両規則で定められた企業平均燃費(CAFE)とCO2排出量の基準値

製造年	CAFE (mpg)(注1)		CO2排出量(g/mi)(注2)	
	SAFEによる基準値	2012年制定基準値	SAFEによる基準値	2012年制定基準値
2020	36.8	38.9	224	213
2021	37.3	41.0	214	199
2022	37.9	43.0	211	190
2023	38.5	45.1	207	180
2024	39.1	47.4	204	171
2025	39.8	49.7	202	163
2026	40.4	-	199	-

(注1) 空調から漏出する二酸化炭素の影響を除いた場合の燃費。1ガロン当たりのマイル数。

(注2) 走行距離1マイルあたりに排出されるCO2のグラム数。

(出所)NHTSA、アメリカ国立公文書記録管理局

表2 現行規則に比べた新規規則のメリット

コストの改善	
・	2029年製までの車両の全寿命にわたる総コスト2,000億ドルの削減(安全性の向上による価値を含む)
・	基準達成のためのコストが1,000億ドル削減される
・	新車1台あたりの消費者の総所有コストが1,400ドル削減される
・	新車1台あたりの販売価格が1,000ドル以上削減される
・	新車の価格低下により新車販売台数が270万台増加する
安全性の改善	
・	事故による死亡者数が3,300人減少
・	2029年までに製造された車両の全寿命の間で予測される深刻な事故による入院者数が4万6,000人減少
・	全負傷者が397,000人減少
・	追突事故による車両の損傷が180万台減少

(出所)NHTSA